



磯前 順一

国際日本文化研究センター 教授

現代日本人の宗教と信心

超

ナレッジキャピタル

超学校

2021年
1月13日(水)～1月27日(水)
全3回・要事前申し込み

「あなたは何教徒?」「日本の宗教について教えてほしい」—答えに窮したことはないでしょうか。日本人の多くが、宗教と距離をおきたがっているようですが、とって信心がないわけでもありません。冠婚葬祭や季節の宗教行事は暮らしの一部ですし、また大災害や人生の危機をのりこえるにあたって、信仰が果たしてきた役割も決して無視できません。私たちが宗教に求めるものは何なのか、日本人は信仰とどのようにつきあってきたのか、現代を生きる私たちのリアルな宗教観を複数のアスペクトから読み解きます。

講師紹介



磯前 順一

国際日本文化研究センター 教授

1961年、茨城県生れ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退。博士(文学)。専門は宗教学、批判理論。主な著書に『近代日本の宗教言説とその系譜』(岩波書店)、『記紀神話と考古学』(角川学芸出版)、『宗教概念あるいは宗教学の死』(東京大学出版会)、『死者たちのざわめき』(河出書房新社)など。

お申込みはコチラ

<https://kc-i.jp/activity/chogakko/religion/>



SpringX 超学校 現代日本人の宗教と信心

第1回 震災と信仰——「宗教」とは何か

開催日 2021年1月13日(水)

開催時間 20:00～21:00

開催形式 Zoomによるオンライン開催

参加費 1,500円(税込)

支払い方法 クレジットカード決済による事前支払い(参加申し込み時)

受付締切 2021年1月12日(火) 20:00

東日本大震災から十年。その間にも日本各地で大きな災害がありました。その中で私たちは、身近な人々を失うことの取り返しのつかなさを感じさせられてきました。他人の痛みを共有するとはどのようなことなのか、死者を弔うこととは一体どのような行為なのか、今改めて、日本社会の経験から「宗教」を考え直します。

SpringX 超学校 現代日本人の宗教と信心

第2回 神話化する日本社会——出雲大社と現代神道

開催日 2021年1月20日(水)

開催時間 20:00～21:00

開催形式 Zoomによるオンライン開催

参加費 1,500円(税込)

支払い方法 クレジットカード決済による事前支払い(参加申し込み時)

受付締切 2021年1月19日(火) 20:00

現代はスピリチュアル・ブーム、若者たちのあいだではパワースポット巡りが人気を集めています。しかし、そこでかきたてられる宗教心とは一体どのようなものなのでしょうか。その信仰の背景を神道の長い伝統に即して考えてみます。

SpringX 超学校 現代日本人の宗教と信心

第3回 暴力と救済——戦後日本の宗教事件から

開催日 2021年1月27日(水)

開催時間 20:00～21:00

開催形式 Zoomによるオンライン開催

参加費 1,500円(税込)

支払い方法 クレジットカード決済による事前支払い(参加申し込み時)

受付締切 2021年1月26日(火) 20:00

宗教はときに日本社会で問題を起こしてきました。とくに近年に起こったいくつかの出来事は、日本人の宗教観に大きな転換を余儀なくしました。なぜ人を救いたいという気持ちが他人を傷つけることに帰結してしまうのでしょうか。宗教の名のもとに行使される暴力そして宗教がもたらす救済について考えます。